

令和6年10月23日

市長定例記者会見

西宮市政記者クラブ各位

「古着リユース」の協働事業の実施について



1. 協働の背景

現在、本市では、ごみの減量および再資源化が可能なものの分別排出を徹底し、循環型社会形成の実現に向けて様々な施策に取り組んでいます。

昨今、まだ着ることができる衣類が廃棄される、いわゆる「衣類ロス」・「ファッションロス」が環境問題として取り上げられており、廃棄を減らす取組が広がっています。

本市では、各家庭で不要となった古着については、「資源 A」として月1回の分別収集を実施しており、集められた古着は主に東南アジア方面に輸出され現地で再使用されています。

しかしながら、現行の実施手法では、厚手の外套など分別収集の対象外となっていることから、関西圏の自治体では初めて、株式会社 ECOMMIT が展開している「PASSTO (パスト)」を活用した古着の拠点回収実証事業を実施することといたしました。

※西宮市と株式会社 ECOMMIT は、令和5年1月27日に「リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定」を締結し、リユース品の回収イベントの実証実験や、市の処理施設に持ち込まれた不要品の二次流通に関する事業に取り組んでいます。

2. 具体的な施策の内容

- 本庁舎等の公共施設および民間商業施設の合計8拠点に「PASSTO 不要品回収ボックス」を設置。
- 回収した古着は、株式会社 ECOMMIT の流通ルートを通じてリユース品として販売され、再び必要とされる方へ手元へ渡ります。
- そのままではリユースに適さない衣類については、再生ポリエステル等の原材料へとリサイクルを行います。
- 直接着用する肌着・靴下・水着や、ネーム入りの制服・体操着・ユニフォーム、着物等については本事業による回収の対象外です。

3. 具体的な役割

【西宮市】

- ・ PASSTO 不要品回収ボックスの設置。
- ・ 各拠点からの回収および古着以外の投入物の選別・除去。
- ・ 回収量や異物混入率等のデータ検証および分析。

【株式会社 ECOMMIT】

- ・ PASSTO 不要品回収ボックスの提供。
- ・ 市から引き渡された古着を選別し、リユース品または再生素材として再流通。
- ・ 市への再流通結果等に関する情報のフィードバック。





4. PASSTO 不要品回収ボックスの設置場所

ダイエー西宮店	西宮市浜松原町 21-1
Corowa 甲子園	西宮市甲子園高潮町 3-3
アクタ西宮ステーション	西宮市北口町 1-1
イオン西宮店	西宮市林田町 2-24
山口支所	西宮市山口町下山口 4 丁目 1-8
阪急オアシス名塩店	西宮市名塩新町 8
大社公民館	西宮市柳本町 1-37
本庁	西宮市六湛寺町 10-3



5. 実施期間 (予定)

- 令和 6 年 11 月 1 日 (金) ~ 令和 7 年 10 月 31 日 (金)
- ※ 実施後の状況により期間を延長する場合あり

6. 協定締結事業者の概要

- 株式会社 ECOMMIT (エコミット)
 - 所在地：〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町 2803
 - 代表者：代表取締役 CEO 川野輝之
 - ウェブサイト：https://www.ecommit.jp
 - 事業内容：循環型社会に向けたインフラ・システム開発およびリユース・リサイクル事業

ECOMMIT は「捨てない社会をかなえる」ために、ものが循環するインフラをビジネスで実現する循環商社です。全国 7 箇所に自社の循環センターを持ち、不要になったものを回収・選別・再流通しています。さらに、「ものの流れ」をデータ化する自社開発のトレーサビリティシステムにより、リユース・リサイクル率の算出や、CO2 削減量のレポートまで行うことで、企業や自治体のサステナビリティ推進に向けたサービスを包括的に提供しています。

お問合せ先

西宮市 環境局 環境事業部 美化企画課 藪内 (美化企画課長)

電話：0798-35-1571 FAX：0798-35-5851